

2022年度 JODA 2次選考会参加の皆様へ

<2次選考会開催に対してのお願い>

平素より当協会の活動に対し格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて2022年2月10日～13日、愛知県蒲郡市にて JODA2 次選考会が予定されております。しかしながら日本国内は依然、新型コロナウイルス感染症の影響が多くあり、本大会の開催も危ぶまれております。当協会としても、冬季オリンピックなどの他のスポーツに習い、感染対策を万全に行い開催を行いたいと考えます。

つきましては下記事項を参加の選手並びにサポーター、運営の皆様へお願いしたいと思っております。安全な開催の為のお願いでございます。何卒ご理解頂けますようお願い申し上げます。

1) 開催判断基準

①文章番号 JODA 4-21-03 「2021年度 JODA2 次選考会の開催について_2021_03_08_ver5」

<2021年度 JODA2 次選考会参加の皆様へ>に記載されてある基準にて開催を判断します。

②レース公示 2項「開催の条件」にて開催を判断します。

③大会開始後に「緊急事態宣言」が発出された場合は、安全な状況の確認を行い、大会を続行します。

2) 健康に関するガイドライン

大会 HP に掲載の「健康に関するガイドライン」に従い大会を行います。

このガイドラインは、『セーリング競技規則 2021-2024』の定義(g) “大会に係るその他の文書”に該当します。

3) 追加項目 (大会に係る方、全員が対象)

感染対策をより一層徹底するために、上記項目へ加え下記を徹底ください。

① 選手、サポーター、運営スタッフなど本大会に関わる全ての方は、初日に抗原検査を行い、陰性が証明されたのちに大会会場へ入ることが出来る。

※抗原検査キットは全て JODA にて準備します

② 抗原検査で陽性が出た場合、即座に隔離する。

③ ②の後「PCR 検査」を受け、陰性が証明できれば来会は可能とする。

④ ②の後「PCR 検査」で陰性が出たとしても、レース欠場の救済は行わない。

⑤ 保健所、病院、学校などにより自宅待機指示がある場合は、それに従うこと。

⑥ 濃厚接触者と指定された場合は、公的な PCR 検査で陰性証明があれば来会は可能とする。

上記事項に対し逸脱する行為がある場合は、2022年 JODA ナショナルチーム選考方針 (公示) の 2.12 項により、ナショナルチームの内定を取り消すことがあります。

皆様のご理解、ご協力をお願いします。

2022年2月4日 日本オプティミストディンギー協会
理事長 濱本徹夫